

# 事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

## 1. 基本情報

|             |  |                           |      |       |
|-------------|--|---------------------------|------|-------|
| ■事業の担当課     | 農林部農地林務課   |                           | ■担当係 | 農地林務係 |
| ■評価事業名称     | 林業振興事業   |                           |      |       |
| ■評価事業コード    | 050200 - 025   | ■会計区分                     | 一般会計 |       |
| ■総合計画での位置づけ | ■政策  | 03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり |      |       |
|             | ■基本施策  | 03 魅力ある農林業の振興             |      |       |
|             | ■施策  | 06 森林資源の保全と多様な価値の活用       |      |       |
| ■事業の種類      | 05 ソフト事業(任意)   | ■政策・業務区分                  | 政策   |       |
| ■法令の根拠区分    | 法令に特に定めのないもの   |                           |      |       |
| ■法令等の名称     |  |                           |      |       |
| ■関連計画の名称    | 北上市森林整備計画  |                           |      |       |
| ■事業の概要      | 森林の有する公益的機能の維持増進を図る。森林を適正に管理するため、各種届出受理及び現地調査、巡視並びに座談会の開催等の事務を行う。林業振興計画策定等の事務(5年毎)を行う。 |                           |      |       |

## 2. 細事業の活動実績情報

| 細事業コード | 細事業名称  | 事業の対象 | 平成24年度事業計画 | 平成24年度事業量実績  |
|--------|--------|-------|------------|--|
| 01     | 林業振興事業 | 森林所有者 |            | 愛鳥の森管理 5月～翌3月<br>森林管理巡視 130日<br>伐採届受理件数 92件<br>林業座談会 4会場、76人出席 |

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

|                 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 備考 |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|----|
| 直接事業費           | 680    | 899    | 401    | 16     |    |
| 人件費             | 4,446  | 5,016  | 2,002  | 1,652  |    |
| その他(公債費・減価償却費等) |        |        |        |        |    |
| フルコスト           | 5,126  | 5,915  | 2,403  | 1,668  |    |

## 4. 評価指標等の状況

| 指標コード | 指標名       | 21年度     | 22年度     | 23年度    | 24年度    | 指標の説明      |
|-------|-----------|----------|----------|---------|---------|------------|
| 01    | 林業座談会の会場数 | 6会場      | 8会場      | 8会場     | 4会場     | 座談会開催会場数   |
| 02    | 森林管理巡視業務  | 5,962 ha | 5,962 ha | 5,962ha | 5,962ha | 私有林の管理巡視面積 |
| 03    | 林業座談会出席人数 | 89人      | 91人      | 71人     | 76人     | 座談会出席者数    |

# 事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

|    |             |       |       |       |       |  |
|----|-------------|-------|-------|-------|-------|--|
| 04 | 座談会1会場当りコスト | 854千円 | 739千円 | 300千円 | 417千円 |  |
| 05 | 私有林1ha当りコスト | 0.8千円 | 0.9千円 | 0.4千円 | 0.2千円 |  |

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■ 目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

座談会開催会場数を平成23年度の半数としたが、出席者数は微増しており、おおむね順調である。

### 問題点・課題等

森林経営に対する林家の関心が低く、森林の適正な管理が十分に行われていない。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

### 3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■ 今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

### 補足説明